

119B2形 故障相表示装置

取扱説明書

昭和電子工業株式会社

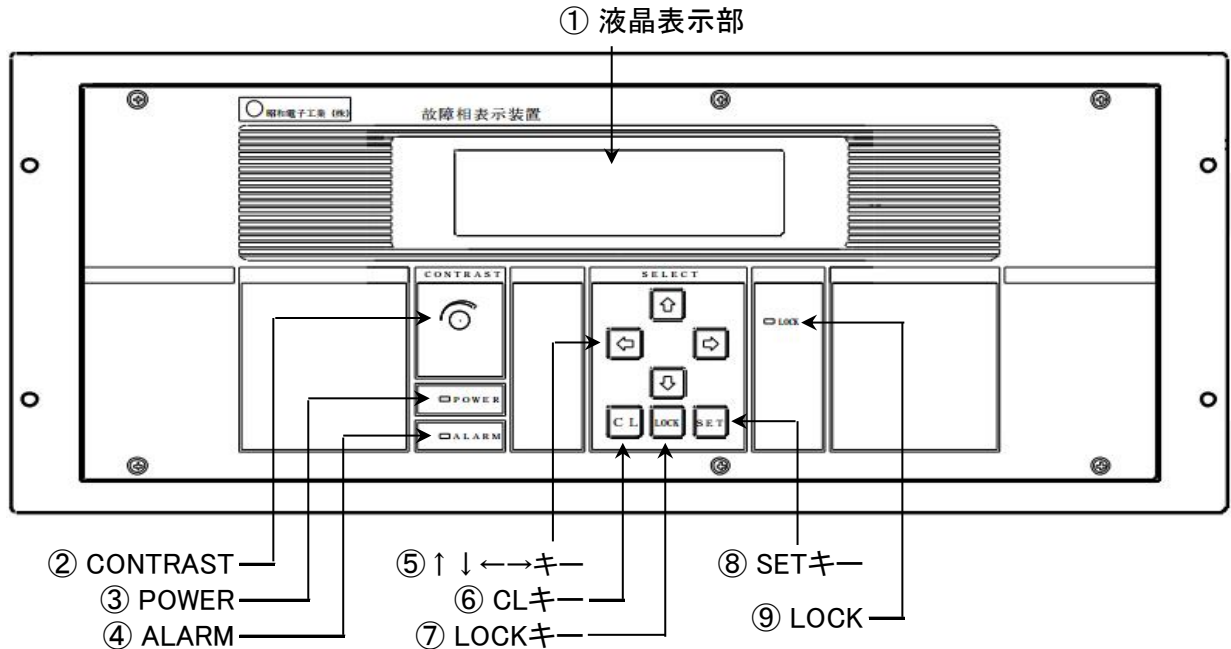
TEL 042-778-2112

FAX 042-778-4738

JR 053-6851

119B2形 故障相表示装置 操作説明書

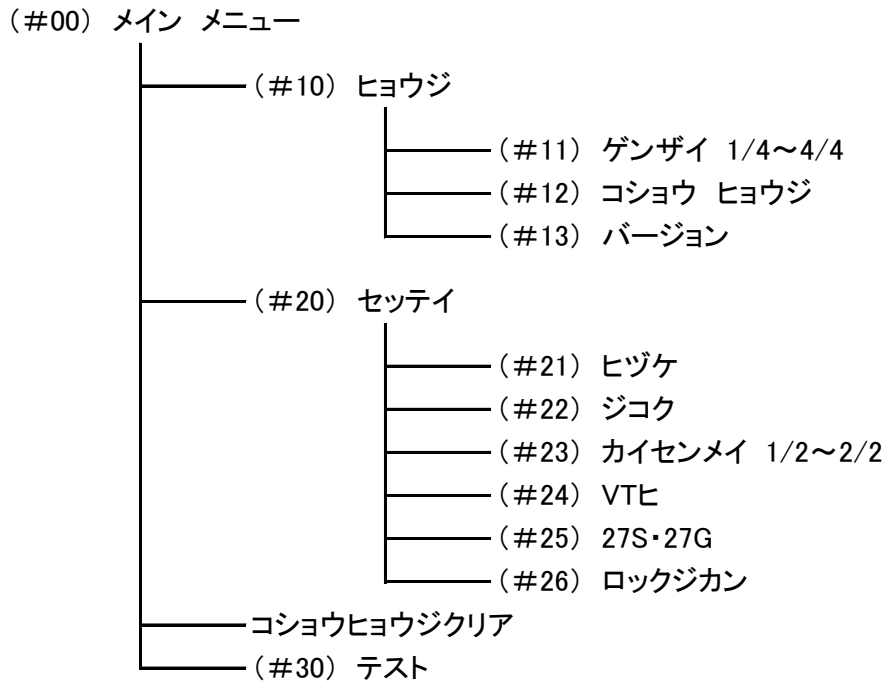
操作パネル各部の名称と機能



- ①. 液晶表示部 : (液晶パネル:30桁×8行)
操作メニュー・計測データ・設定内容等を表示します。
- ②. CONTRAST : (コントラスト調整用ボリューム)
表示部の明るさを調整するボリューム。右に回すと明るくなります。
- ③. POWER : (制御電源スイッチ表示灯)
電源ONで点灯します。(緑色)
ノーヒューズブレーカーとなっていますので、内部故障etc で過電流が流れると、自動的にスイッチが切れランプが消灯します。
- ④. ALARM : (アラーム表示灯)
装置故障表示灯。装置に異常が発生した時に点灯します。(赤色)
- ⑤. 【↑】、【↓】、【←】、【→】 : (矢印 キー)
メニュー画面のカーソル移動や数字のインクリメント・デクリメント動作をします。
- ⑥. CLキー : (クリアー キー)
メニュー画面の転換やデータのクリア等に使用します。
- ⑦. LOCKキー : (LOCK キー)
遠制出力のオン・オフの切り替えを行う時に使用します。
- ⑧. SETキー : (セット キー)
メニュー項目・設定項目等の選択実行キーです。
- ⑨. LOCK : (LOOK表示灯)
LOCKキーを、2秒間押下で遠制出力をLOCKし、LOCK中点灯します。
さらに2秒間押下でLOCKを解除できます。(故障検出表示は行いません)

メニュー構造 (#〇〇は、液晶パネル画面No.です。)

操作手順を示すメニューは、次のような構成になっています。



操作のはじめに

装置の背面にある「電源スイッチ」を入れたとき、「CL」キーを押すと日付、時刻、故障表示履歴がクリアされます。このとき「イニシャライズチュウ」と表示します。

(注1) 画面はバックライトで明るくなっていますが、そのまま放置すると約30分でバックライトが消えて画面が暗くなります。何れかのキーを押すとまた明るくなります。

(注2) キーを押し続けるとリピート動作をします。

イニシャライズ ` チュウ

#11 ゲンザイ(1~4)

現在値を表示します。

[〇〇]	〇〇 / 〇〇 / 〇〇
# 1 1 <ケ ` ン サ ` イ> 1 / 4	〇〇 : 〇〇
〇〇〇 k V ケ イ 〇 L	
R - S = 〇〇〇〇〇〇〇 V	R = 〇〇〇〇〇〇〇 V
S - T = 〇〇〇〇〇〇〇 V	S = 〇〇〇〇〇〇〇 V
T - R = 〇〇〇〇〇〇〇 V	T = 〇〇〇〇〇〇〇 V

【CL】にて
ヒョウジ(#10)
に戻ります。

VT比を0にすると「***」表示、入力オーバー(二次側電圧値:153Vより大きい電圧)にて、「---」表示になります。

この画面で【↓】・【↑】を押すと、1/4(1ブロック)~4/4(4ブロック)の画面になります。

(注) 表示データは1秒毎に更新されます。

#12 コショウ ヒョウジ(1~2)

故障表示履歴を10件表示します。

[〇〇]	〇〇 / 〇〇 / 〇〇
# 1 2 <コ シ ョ ウ ヒ ョ ウ シ ` > 1 / 2	〇〇 : 〇〇
1 〇〇〇 k V ケ イ 〇 L R	〇〇 / 〇〇 〇〇 : 〇〇
2 〇〇〇 k V ケ イ 〇 L S	〇〇 / 〇〇 〇〇 : 〇〇
3 〇〇〇 k V ケ イ 〇 L T	〇〇 / 〇〇 〇〇 : 〇〇
4 〇〇〇 k V ケ イ 〇 L R - S	〇〇 / 〇〇 〇〇 : 〇〇
5 〇〇〇 k V ケ イ 〇 L S - T	〇〇 / 〇〇 〇〇 : 〇〇

【CL】にて
ヒョウジ(#10)
に戻ります。

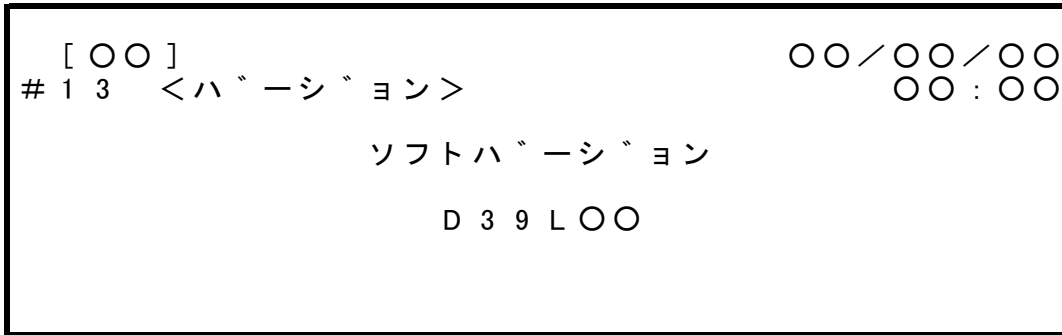
故障表示の履歴を表示します。

この画面で【↓】・【↑】を押すと、1/2(1件目から5件目)~2/2(6件目から10件目)の画面になります。

(注) 表示データは1秒毎に更新されます。

#13 バージョン

ソフトバージョンを表示します。



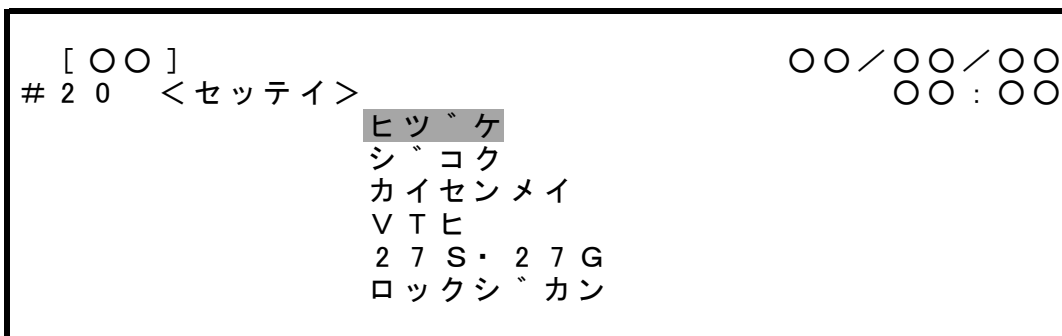
【CL】にて
ヒョウジ(#10)
に戻ります。

実装されているソフトのバージョンを表します。(メンテナンス用)

00:AA~バージョン毎に更新されます。

#20 セッテイ

計測の為の設定をします。



【↓】・【↑】にて
各項目を選択します。

【CL】にて
メインメニュー(#00)
に戻ります。

「日付」、「時刻」、「回線名」、「VT比」、「27S・27G」、「ロック時間」
の中から【↓】・【↑】で選択し、【SET】を押して次の画面に進めます。

「ヒツケ」	…6頁へ
「ジコク」	…6頁へ
「カイセンメイ」	…7頁へ
「VTヒ」	…7頁へ
「27S・27G」	…7頁へ
「ロックジカン」	…8頁へ

#21 ヒツケ

年/月/日の設定を行います。

[〇〇]	〇〇 / 〇〇 / 〇〇
# 2 1 <ヒツケ>	〇〇 : 〇〇
ネン =	9 9 9 9
ツキ =	2 9
ニチ =	2 9

【CL】にて
セッテイ(#20)
に戻ります。

「年」、「月」、「日」をそれぞれ設定します。
この画面で【↑】を押すと反転表示箇所の数字が増え、【↓】を押すと数字が減ります。
【↑】・【↓】を押して「ネン」の数字が確定したところで【SET】を押すと、反転表示が
下段に移りますので「ツキ」、「ニチ」の順に、現在の「月」、「日」の数字を確定し【SET】
を押して下さい。
設定が終わると<セッテイ> (#20)に戻ります。

(注) 年設定 「2012 ~ 2087」
月設定 「1 ~ 12」
日設定 「1 ~ 31」 の範囲内で数字が変化します。

設定後は、現在年月日を表示します。

#22 ジコク

時:分の設定を行います。

[〇〇]	〇〇 / 〇〇 / 〇〇
# 2 2 <ジコク>	〇〇 : 〇〇
ジ =	2 9
フン =	9 9

【CL】にて
セッテイ(#20)
に戻ります。

「時」、「分」を24時間計で設定します。
この画面で【↑】を押すと反転表示箇所の数字が増え、【↓】を押すと減ります。
【↑】・【↓】を押して「ジ」の数字が確定したところで【SET】を押すと、反転表示が下段に
移りますので「フン」の順に現在の「時」、「分」の数字を確定し【SET】を押して下さい。
設定が終わると<セッテイ> (#20)に戻ります。

(注) 時設定 「0 ~ 23」
分設定 「0 ~ 59」 の範囲内で数字が変化します。

設定後は、現在時分を表示します。

#23 カイセンメイ
回線名の設定を行います。

[○ ○]	○○ / ○○ / ○○
# 2 3 < カイセンメイ > 1 / 2	○○ : ○○
1 フ ` ロック	1 5 4 ・ 6 6 ・ 2 2 ・ 6 . 6 ・ ソノタ
	1 L ・ 2 L
2 フ ` ロック	1 5 4 ・ 6 6 ・ 2 2 ・ 6 . 6 ・ ソノタ
	1 L ・ 2 L

【CL】にて
セッテイ(#20)
に戻ります。

回線名の設定を行います。
この画面で【↑】・【↓】を押すと反転ブリンク表示箇所が移動し2/2(3・4ブロック)の画面になります。
【←】・【→】を押す項目が移ります。
【SET】を押すと全ブロックの設定が確定します。設定は不揮発性メモリに記録されます。

#24 VTヒ
VT比の設定を行います。

[○ ○]	○○ / ○○ / ○○
# 2 4 < V T ヒ >	○○ : ○○
○○○ k V ケイ ○ L	= 9 9 9 9
○○○ k V ケイ ○ L	= 9 9 9 9
○○○ k V ケイ ○ L	= 9 9 9 9
○○○ k V ケイ ○ L	= 9 9 9 9

【CL】にて
セッテイ(#20)
に戻ります。

VT比の設定を行います。
この画面で【↑】を押すと反転表示箇所の数字が増え、【↓】を押すと数字が減ります。
【←】・【→】を押すと桁が移動して続けて次の項目に移ります。
【SET】を押すと全てのVT比が確定します。設定は不揮発性メモリに記録されます。

#25 27S・27G
27S・27Gの設定を行います。

[○ ○]	○○ / ○○ / ○○	
# 2 5 < 2 7 S ・ 2 7 G >	○○ : ○○	
○○○ k V ケイ ○ L	2 7 S = 9 9	2 7 G = 9 9
○○○ k V ケイ ○ L	2 7 S = 9 9	2 7 G = 9 9
○○○ k V ケイ ○ L	2 7 S = 9 9	2 7 G = 9 9
○○○ k V ケイ ○ L	2 7 S = 9 9	2 7 G = 9 9

【CL】にて
セッテイ(#20)
に戻ります。

27S・27Gの設定を行います。
この画面で【↑】を押すと反転表示箇所の数字が増え、【↓】を押すと数字が減ります。
【←】・【→】を押すと移動して続けて次の項目に移ります。
【SET】を押すと全ての27S・27Gが確定します。設定は不揮発性メモリに記録されます。

#26 ロックジカン

ロック時間の設定を行います。



ロック時間の設定を行います。

盤のロックボタン2秒間押下による警報ブザー鳴動までの時間を設定します。(解除も2秒間押下です)

なお、盤のロックボタンは、故障検出を禁止します。

この画面で【↑】を押すと反転表示箇所の数字が増え、【↓】を押すと数字が減ります。

【SET】を押すとロック時間が確定します。設定は不揮発性メモリに記録されます。

#30 テスト

全ブロックの遠制接点を出力します。



この画面で【CL】を押すとテストを中断することができます。

「27」左の000:R-S-S-T-T-R-R-S-Tを表示します。表示時間は3秒ですが接点は1秒間出力します。

トラブル シューテイング

ALARMランプの点灯

入力ボード異常が原因で装置が正常に動作していない状態です。
電源スイッチを切ってメーカーに修理依頼してください。

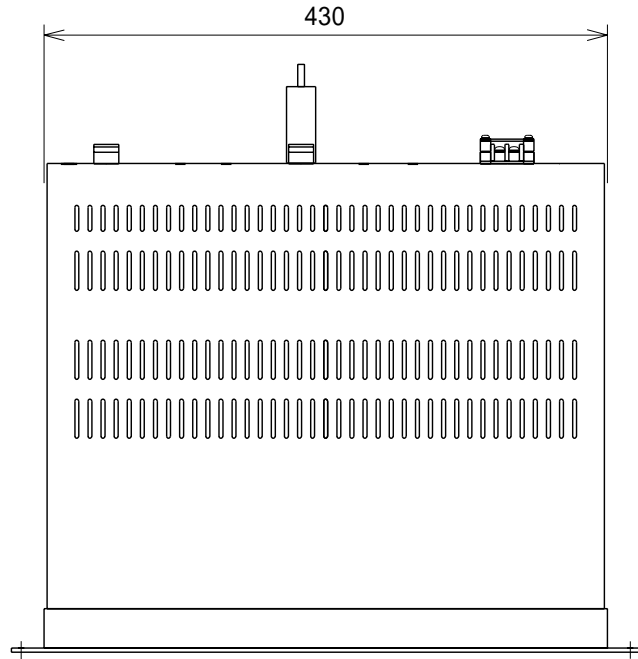
装置に関する問い合わせ先

昭和電子工業株式会社

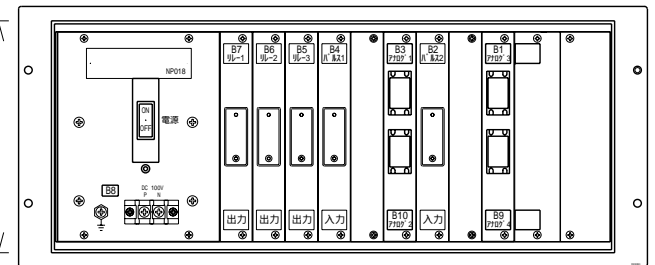
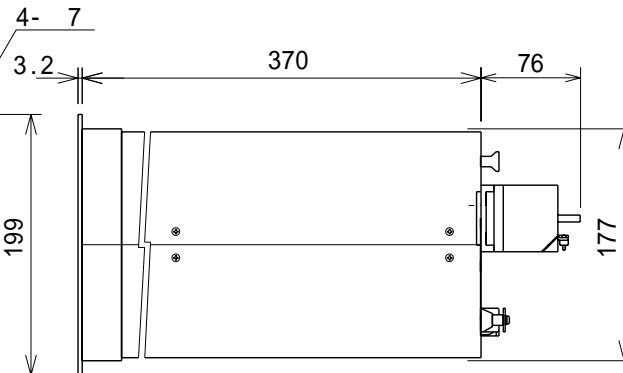
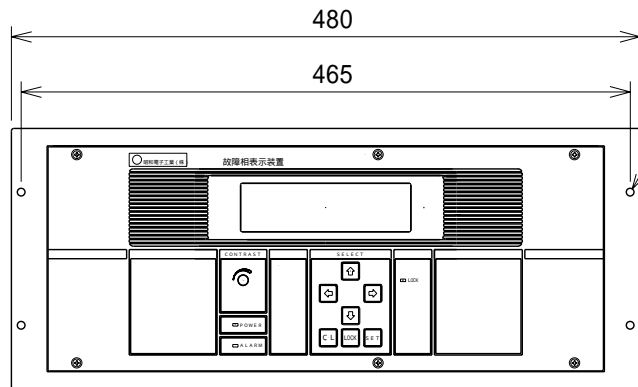
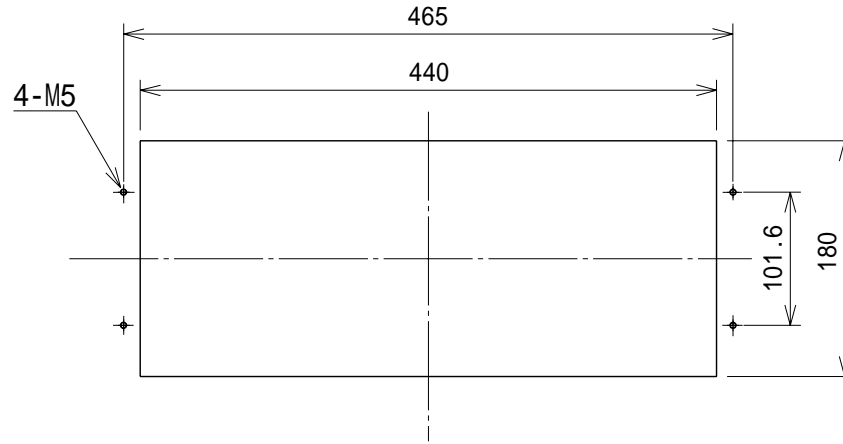
営業部まで


TEL:042-778-3132 (直通)

TEL:042-778-2112 (代表)



パネル穴アケ寸法図



承認	'14/10/31	菊地原		FILE NAME	M3_8965	TITLE	119B2 故障相表示装置		
設計	'14/10/31	佐藤		昭	DWG No.	M308965	SCALE	REV.	PAGE
製図	'14/09/10	花井	和	昭和電子工業株式会社			1:4		